

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 板 橋 区

学校名 板橋区 立 蓮根第二小学校

1 事業目的 協議会名 芝生見守り隊

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子ども達の心身の成長・発達や地域社会との交流、地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

＜主な取組＞

- ・総合的な学習の時間における環境教育の取組（芝生に関する学習は主に3年生が実施）
- ・年間を通じた芝生の育成及び維持管理
- ・子どもたちと生き物の触れ合い、生き物観察教室及び季節に応じた体験会の開催

＜成果＞

- ・昨年度より新型コロナウイルス感染症対策をしつつ、今年度も芝生の維持・管理を継続しながら、授業やスポーツ、体験活動を行うことができた。
- ・コロナ禍ではあったが、1・2年、3・4年、5・6年など児童同士の異学年交流、さらに児童と地域・保護者等の様々な方と交流することができた。

3 取組内容

○年間を通じた毎週土曜日の芝刈り、雑草抜き作業等のメンテナンス（1実施日あたり10名～50名の参加）

- ・芝生見守り隊、地域コーディネーター、地域協力者、教員、保護者が参加。
- ・月に1回程度の定期的な施肥、及び2か月に1回の専門家による点検・指導、助言

○校庭プレイパークの実施 ～校庭芝生の活用～（月1回、低学年・中学年・高学年別に実施）

- ・校庭プレイパーク（芝刈り体験、芝生を活用した校庭遊び）、ペットボトルロケット大会など

○児童会の芝生・ビオトープ委員会による芝刈り、芝の状態の観察・記録を実施。

○3年生による総合的な学習の時間（環境教育）での取組  
令和3年6月19日（土）実施

- ・ポット苗作成、ビオトープに生息する季節の生き物観察、蓮の花観察、等。



4 今後について

- ・今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策の関係で、活動に制限が加わったが、今年度の経験を生かし、次年度以降も実施できることからすすんで活動していきたい。
- ・活動の制限が解除になれば、さらに多くの幼稚園や保育園、または、自治会や敬老会に芝生を活用した交流活動の提案を行い、連携を深めていきたい。
- ・令和3年9月より令和4年5月まで、校舎の外壁工事を行っている。資材置き場となった一部の芝生は死滅してしまったため、工事終了後、校庭の全面または一部改修により芝生を復活させるよう、区に要望する。
- ・芝刈り体験に参加した児童や保護者が、芝生管理ボランティアとして定期的に参加していただけるよう、芝生見守り隊や学校からチラシ等で案内をする。